

事務事業の総点検による推進、 検討事項について審査

行財政改革特別委員会

委員長／松岡雅子
副委員長／窪田弘子
委員／野綱義一
小林春男
高橋 守
松岡正彦
安田正治
岩谷真海

12月15日開催

主な審査の内容

Q 新たな財源確保のため、目的税（入湯税）の検討とあるが温泉の経営状況は悪くない今、その必要はあるのか。

A 温泉施設や観光の整備・環境・防災に充当させるため入浴するすべての人を対象に今後の課題として慎重に検討する。

Q 町民ワークショップの進捗状況は。

A 公募により39名5分野に分かれ2回開催された。多くの意見を聴き、意見箱や地区懇談会の意見と合わせ、生活課題としてすり合わせをしている。最終的には行政評価が出来る事を考えている。

Q 普通建設事業費、委託料に手が加えてないが具体的に考えるべきでは。

A 入札・土木工事を含めて予定価格については実勢を判断し平均請負率82〜83%で発注している。今後は電子入札もあり十分検討したい。委託関係は現在据置である。中味を検討し折衝していく。

Q 臨時職員の不補充、時間短縮で事務事業に支障はないか。

A 人事異動で対応し、各課の状況を検討していく。

Q 婦人防火クラブは昔と変わらない。削減を検討されるのか。

A 地震対策も含め機動力の部分、自衛消防、地域消防、地域防災など高めていく課題もあるが、活動内容や組織について十分検討していく。

Q 人件費、管理職手当の見直しによる節減は。

A 議会も特別職も削減に努力されている中、管理職手当も削減を図った。

○議員費用弁償、研修費廃止

▲320万円

○常勤特別職給与削減

▲280万円

○管理職手当の見直し

▲255万円

Q 団体への補助金を20%カットされたが、活動内容、収支等をよく精査して交付されたい。

A 各種団体補助金見直しにより▲3130万円削減。今後も充分検討していく。



町民ワークショップ開催中



熱心に議論

町民の皆様からのご意見・ご提案の状況

- 町民の皆様等からのご意見・ご提案の総数……………805件
- 1.町民の皆様からのご意見・ご提案の件数……………210件
- 2.町民の皆様との座談会などからいただいたご意見・ご提案の件数…354件
- 3.職員からの意見・提案の件数……………241件